



NEWS ECO

シブヤパイピング工業株式会社

TEL 052-221-6911 FAX052-201-9681

URL <http://www.shibuya-p.com>



寒波の訪れとともに師走の入りとなりました。街を彩った街路樹のイチヨウ・トウカエデ・ケヤキはすっかり葉を落とし、街はクリスマスの装いとなりました。

シブヤ構内ではこの夏、社長がフラワースタンドに並べ、陽当たりと風通しのよい場所に置き、中家さんが寒冷紗を掛け、面倒をみてきた「イワヒバ」が街路樹に遅れること1ヶ月、黄色や赤に紅葉しはじめました。

「イワヒバ」は「葉」のように見えるのが「茎」で、その茎についている鱗片が「葉」で、幹のように見えるのが「根」という変な植物。しかも、この幹のような根は、1年に数ミリしか伸びないことからすると、これらの鉢植えは樹齢数十年ということになります。

「イワヒバ」は乾燥や低温にあうと、枝が内側に巻き込むように丸まり、環境の変化に耐え、環境が整うと、数時間から数日で枝を広げ元に戻ることから、「復活草」とも言われています。しかし、「イワヒバ」のように「環境の変化」に強くたくましい地球上の生物はほんのわずかです。

環境変化により、2億年前(恐竜時代)は、1000年間に1種、100年前には1年で1種、そして、今では1年間に4万種以上の生物が絶滅していると言われています。

私たちが環境負荷を低減できるライフスタイルを整えなければ、多くの生物を未来に残すことはできません。

地球環境に優しい、エコ人間を目指しましょう。



暖房消して 温かいところに集まろう



平成26年10月17日・報道発表資料より

平成26年度「ウォームビズ」について



ぽかぽかをもうひとつ。

室温20度で快適に温かく過ごすために様々な工夫が行われてきた職場や家庭でのウォームビズ。冬の節電は、夏の対策よりも省エネ効果やCO2排出量の削減効果が高いと言われています。

今までのウォームビズにさらに、ちょっとしたアイデアをプラスすることで、より快適に楽しく、温かく過ごすことができます。

それが、ウォームビズ・プラス・ワン。

みんなで、あっと驚くアイデアを一緒に考え、ウォームビズの輪を広げていきましょう！

ウォームビズ期間：2014年11月1日～2015年3月31日

環境省ではCO2を始めとする温室効果ガス排出量の削減のため、平成17年から過度な暖房使用を控えながらも快適に過ごす「WARM BIZ」(ウォームビズ)の実践を、自治体、民間企業、各家庭に呼び掛け、室温20℃を目処に適切な暖房機器の使用を啓発してきました。

これまでの「ウォームビズ」の取組に更にもう一つ、楽しく、温かく、快適に過ごすためのアイテムやアイデア、アクション等をプラスして訴求する「WARM BIZ + ONE」(ウォームビズ・プラス・ワン)というテーマを今年度も継続し、国民一人ひとりが、もう一つアイデアをプラスして、ライフスタイル全般で「ウォームビズ」の取組が更に広がるよう呼び掛けていきます。

「ウォームビズ」の一環として、「WARM SHARE (ウォームシェア)」も呼び掛けます。「ウォームシェア」とは、一人ひとりが暖房を使うのではなく、家族や御近所で一つの部屋に集まったり、暖房を止めて街に出かけたり、みんなで暖かいところに集まることでエネルギーの節約につながるというものです。

みんなで集まることで、暖かさだけではなく、楽しさや、嬉しさもシェアできます。また、暖房を止めて街に出かけることで街の活性化にもつながります・・・と環境は呼び掛けています。



冬の寒さを逆手にって、**みんなで出かけよう「クリスマス」「ウインタースポーツ」、みんなで囲もう、「こたつ」と「鍋」**・・・という、このようです。**楽しそう!!!**

《家庭でできる冬の省エネ》

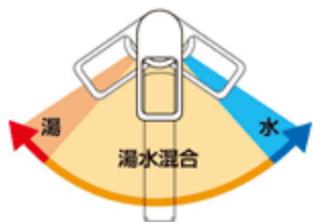
◎レバーひとつで大きな省エネ

エネルギー消費量の3割は、「給湯」
○レバーを上げる位置に気をつけましょう

シングルレバー混合栓は、レバーの中央部分は水とお湯が混ざって出てきます。

しゃもじをちょっとぬらすとき、手をちょっと洗うとき、レバーを上げる位置によっては、そのたびに給湯器が作動している可能性があります。

お湯が必要ない時はレバーを「水」側に動かして使い分けましょう。



「チリも積もれば山となる」！ 各家庭での実践が大きな省エネとなります

◎一回の設定で長く省エネ効果が続く取組み

- 1 「テレビ画面の輝度を下げる」
・「省エネモードに設定する」
- 2 冷蔵庫の設定温度を、冬・春・秋は「弱」に設定する。(夏は「中」に設定する。)
- 3 温水洗浄便座の保温・温水の温度を低めに設定する。

